

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	すてっぷ天久2
------	---------

公表日 令和8年3月23日

利用児童数 15名 回収数 13名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13名					児童の安全を第一に考え、活動内容や人数に配慮しながら、必要な活動スペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11名			2名		児童3~4名に対して職員1名を配置し、安全に配慮した支援体制を整えています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12名				1名	運動スペースと学習スペースの間に段差があるため、安全面に配慮し、今後必要に応じて対策を検討・実施していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	13名					毎日清掃を行い、備品についても必要に応じて買い替えるなど、清潔な環境の維持に努めています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13名					毎月、児童一人ひとりに合わせた療育内容を検討する会議を行い、必要に応じてグループ分けを行いながら支援を実施しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13名					今後も、療育内容を事前にお伝えするとともに、活動の様子について保護者へ継続的に報告していきます。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13名					本人および保護者のニーズに応えるため、アセスメントやモニタリングを丁寧に行い、その内容を支援計画に反映していきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13名					各児童について、5領域に対応した課題設定および支援内容を検討し、支援計画に記載しています。また、家族支援や移行支援、必要に応じた地域連携についても支援計画に反映しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13名					利用時にはサービス計画に沿った支援を行い、その評価を記録として適切に残しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11名	1名			1名	毎月、支援プログラムについて話し合う機会を設け、内容が固定化しないよう工夫しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1名	4名	2名	6名	同じデイでも他校に通うお友達がいるため、交流がないとは言えませんが、どこまで関わっているのかよく分からず(活動報告の中でも名前を伏せて話されるので、子供の様子含め、それを活動(交流)内容として受け止めています)	様々な学校・学年の利用者にご利用いただいております。学校では体験できないような交流の機会を持つことができています。一方で、学童クラブとの交流会については現時点で実施できておりません。今後の検討課題としつつ、定期的に地域の公園での活動や施設見学を行うなど、地域資源を活用した交流の機会を設けております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12名	1名				契約時に「運営規程」「重要事項」「支援内容」について丁寧に説明を行い、同意のうえで署名をいただいております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13名					支援計画作成時には保護者へ内容の説明を行い、確認をいただいたうえで署名をお願いしています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2名	5名	1名	5名		家族支援プログラムや研修会などの情報については、必要に応じてLINE等を活用し、保護者へ共有しています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	13名					送迎時やモニタリング実施時に、保護者との情報共有を行っています。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13名					相談があった際には、知識や経験に基づいた助言を行うとともに、相談支援員とも情報共有を行っています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12名				1名	日々、本人や保護者の困りごとを確認しながら、一人ひとりに寄り添った支援を心がけています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4名	3名	3名	3名		レクリエーション大会や夏まつりなどのイベントを活用し、参観日や交流会の実施を計画しています。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12名				1名	質問がよくわからない	困りごとがあった際には電話相談を受け付けるなど、いつでも相談できる環境づくりに努めています。また、必要に応じて面談や電話相談の時間を設けています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13名						LINEを活用し、保護者との相互の情報伝達がスムーズに行えるような環境づくりに努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12名				1名		自社ホームページやGoogle、LITALICO発達ナビなどを活用し、情報発信を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13名						個人情報は鍵付きの棚で適切に管理し、写真等を扱う際には顔が特定されないよう配慮しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13名						各種マニュアルを整備し、毎年研修を実施しています。今後はホームページ上への掲載を行い、周知を図っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11名				2名		年2回（4月・10月）避難訓練を実施し、その内容を保護者へ報告しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13名						安全計画を策定し、その内容に基づいて研修等を実施しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11名				2名		事故等が発生した際には、速やかに報告できる体制を整えており、その内容について契約時に説明しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13名						利用者の安全を第一に考え、無理のない送迎および支援環境の整備に努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11名	1名			1名	他の利用者の子の中に苦手な子がいるみたいですが、通所自体は楽しみにしているようです。	利用者一人ひとりに合った支援を心がけ、成長につながる機会を提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13名						引き続き、利用者のニーズに合った対応を心がけ、支援を行っています。